

# 第2期 コミュニティプラン

(令和5年度～令和9年度)

《地域振興計画書》



桜島探しウォーキング大会 (引ノ平川 砂防ダム施設)

令和5年3月

桜洲校区コミュニティ協議会

# 目 次

1. 桜洲校区コミュニティ協議会の設立 . . . . . 1
2. 桜洲校区コミュニティ協議会のスローガン・設定理由 . . . . . 1
3. 運営方針 . . . . . 2～5
4. 桜洲校区のコミュニティ活動 . . . . . 5～7
5. 桜洲校区の概要 . . . . . 7～11
6. 地域課題 . . . . . 11～12
7. コミュニティプランの策定 . . . . . 13～19
  - (1) 第1期プランの検証 . . . . . 14～16
  - (2) 第2期コミュニティプラン . . . . . 17～19

## 1 桜洲校区コミュニティ協議会の設立

鹿児島市は平成23年3月に、「共に助け合い、みんなで作る活力ある地域コミュニティ」を目指して「鹿児島市コミュニティビジョン」を策定し、その実現に向けて取り組んでいます。

これを受け、平成28年4月20日、市内で32番目となる『桜洲校区コミュニティ協議会』が発足しました。

地域コミュニティ協議会は、小学校区単位で、地域住民が主体的に地域課題の解決に取り組むことを目指し、幅広い団体の参加のもと活動する組織です。

## 2 桜洲校区コミュニティ協議会のスローガン・設定理由

### 【スローガン】

誇り高い桜島 みんなの連携と協力で  
住みよいふるさと 桜洲校区に !

### 【設定理由】

鹿児島市の桜島桟橋から見る桜島は、落ち着いた雰囲気海上にそびえ、海岸線に広がる4つの集落が、私たちの住む桜洲校区である。桜島を訪れる観光客が最初に上陸する桜島港が私たちの地域であり、「観光鹿児島のシンボル桜島」の玄関であることに誇りを持ちたい。

世界一大きな桜島大根、小さな桜島小ミカン、都市近郊型の葉ネギや軟弱野菜の栽培など豊かな農業や、錦江湾の多彩な魚類に恵まれた漁業、そして、フェリーによる鹿児島市街地への通勤、通学なども快適で住みよい地域です。

地域コミュニティ協議会を設立するにあたり、住みよい地域づくりを目指すことを決意してこの目標を設定しました。

桜島港



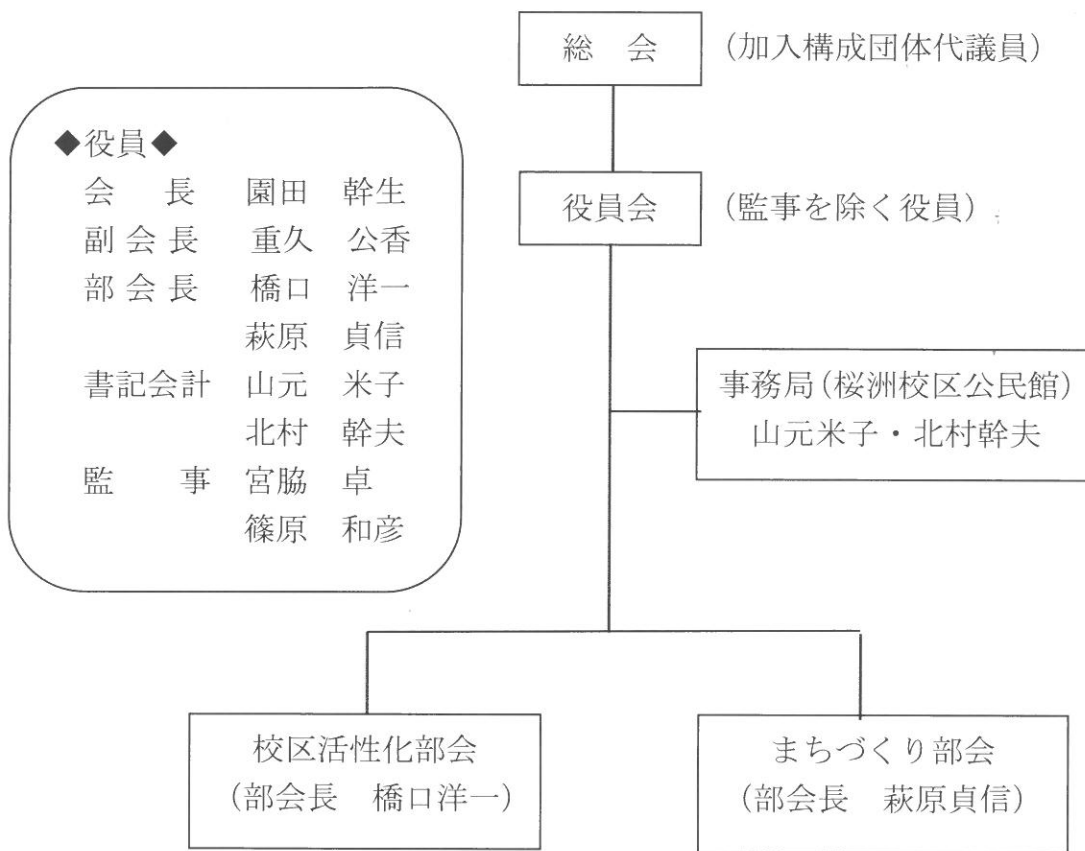
### 3 運営方針

- (1) 校区住民が一体となる連携・協力の重要性を認識し、その望ましいあり方を求めてそれぞれの活動を充実する。
- (2) 各種団体との連携を図り、連帯意識を高め、明るく住みよい地域の生活環境づくりを推進する。
- (3) 校区住民が楽しみながらの健康づくりのためのスポーツ活動や、学習意欲を喚起する文化活動の充実を図る。
- (4) 全組織を挙げて青少年を取り巻く環境を浄化し、青少年健全育成の実践活動に取り組む。
- (5) 2つの専門部とともに校区安心安全ネットワーク会議を組織し、高齢化の進む全世代の校区住民に安心安全な地域環境づくりを推進する。
- (6) 地域の課題や校区住民の声を取り入れた地域振興計画（コミュニティプラン）を策定し、鹿児島市桜島支所との連携を密にし、住みよいふるさとづくりに努める。
- (7) 桜島の歴史に誇りを持ち、噴火に関する防災意識の向上に努め、住民の命を守る取り組みを推進する。
- (8) 社会学級（成人学級・女性学級）を計画的に組織・運営するとともに、校区の文化的事業を企画し、校区住民の生涯学習への意欲の醸成に努める。
- (9) 広報活動を充実させ、校区住民が一体となる校区コミュニティ協議会への認識を高め、各種団体・各種機関が住みよいふるさとづくりに努める。

#### 安心安全まちづくり大会



コミュニティ協議会の組織（令和5年3月現在）



【構成団体】

赤水公民館・小池公民館・赤生原公民館・武公民館  
 赤水女性部長・小池女性部長・赤生原女性部長・武女性部長  
 赤水体育部長・小池体育部長・赤生原体育部長・武体育部長  
 桜洲小校長・桜島中校長・桜洲小PTA会長・桜島中PTA会長  
 赤水あいご会長・小池あいご会長・赤生原あいご会長  
 武あいご会長・スポーツ推進委員・桜島駐在所・(株)鹿大丸  
 校区あいご会長・地域おこし協力隊・桜島苑代表・民生委員代表  
 女性学級長・成人学級長・社会福祉協議会桜島支部長

## 各部会の構成員

|    | 校区活性化部会      | まちづくり部会    |
|----|--------------|------------|
| 1  | 赤水公民館長       | 赤水女性部長     |
| 2  | 小池公民館長       | 小池女性部長     |
| 3  | 赤生原公民館長      | 赤生原女性部長    |
| 4  | 武 公民館長       | 武 女性部長     |
| 5  | 桜洲小 校長       | 赤水体育部長     |
| 6  | 桜島中 校長       | 小池体育部長     |
| 7  | スポーツ推進委員①    | 赤生原体育部長    |
| 8  | (株)鹿大丸       | 武 体育部長     |
| 9  | 校区あいご会長      | 桜洲小PTA会長   |
| 10 | 地域おこし協力隊     | 桜島中PTA会長   |
| 11 | 桜島苑 代表       | 赤水あいご会長    |
| 12 | 民生委員 代表      | 小池あいご会長    |
| 13 | 女性学級長        | 赤生原あいご会長   |
| 14 | 成人学級長        | 武 あいご会長    |
| 15 | 社会福祉協議会桜島支部長 | スポーツ推進委員②  |
| 16 |              | スポーツ推進委員③  |
| 17 |              | 桜島駐在所 巡査部長 |

## 各部会の活動方針・事業内容

|                                 | 活 動・事 業 内 容  |
|---------------------------------|--|
| 校<br>区<br>活<br>性<br>化<br>部<br>会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 各種団体との連絡・調整、各部会の行事等調整</li> <li>② 協議会の広報誌やホームページを利用した情報発信</li> <li>③ 清掃奉仕活動の推進とゴミステーションの清掃・分別指導</li> <li>④ 観光客を温かく迎える風土づくり</li> <li>⑤ 近隣の声かけと有事の際の避難体制の確立</li> <li>⑥ ふるさと祭りの企画・実施</li> </ul>   |
| ま<br>ち<br>づ<br>く<br>り<br>部<br>会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 各社会学級・家庭教育学級の活動を推進し共同で行う学習機会の設定</li> <li>② 各学級の学習活動を報告しあう機会とそれぞれの学級の充実</li> <li>③ 桜峰校区と合同の「ふれあいグラウンドゴルフ大会」、「桜洲校区地域交流ソフトバレーボール大会」「桜島探しウォーキング大会」の企画・実施</li> <li>④ 鹿児島市人権啓発研修会、桜島地域家庭教育研究会、桜島地域人権問題研修会への参加</li> <li>⑤ あいご会活動を支援し、児童生徒が進んで参加する行事・事業の推進</li> </ul> |

#### 4 桜洲校区のコミュニティ活動

これまでの活動は校区合同七草祝い、桜洲・桜峰ふれあいグラウンドゴルフ大会  
ふるさと文化祭、校区交流スポーツ大会（ソフトバレーボール大会）などが行われ、各  
自治公民館が行う清掃美化活動は毎月第3日曜日を定例として実施されている。

あいご会の活動は、七夕などの季節の行事、昔から伝わる六月灯などが計画的に実施  
されている。そして、地域の子どもを健全に育む環境美化活動、危険個所の点検や巡回  
指導などの活動が行われている。

校区合同七草祝い



成人・女性学級（明治維新期の薩摩）



桜島探しウォーキング大会



※このウォーキングコースは大正三年の桜島大爆発の溶岩流により道路が寸断され、赤水地域の子供たちは東桜島の学校に通っていたが、桜洲小学校に通うため、学童の親たちが溶岩原を切り開き、赤水側からは沖小島の釜土を、小池側からは小池の住民が袴腰の土などを運び敷き詰めて作られたそうです。

桜洲・桜峰ふれあいグラウンドゴルフ大会



ソフトバレーボール大会





エコバッグ作り



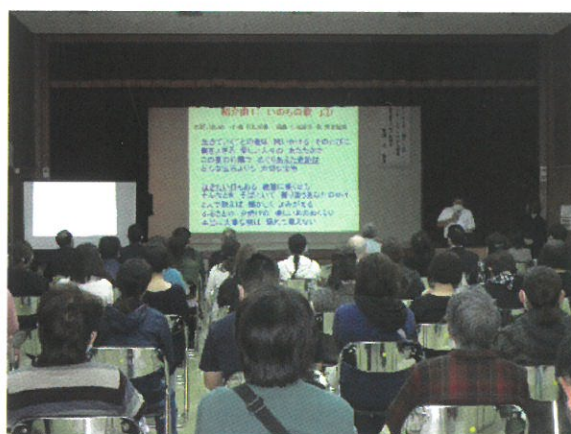
ふるさと文化祭



巻き寿司作り



人権問題研修会



## 5 桜洲校区の概要

### (1) 桜洲校区の人口構造（令和5年1月現在 住基人口）

|        | 世帯数 | 総人口  | 男   | 女   | 高齢化率  |
|--------|-----|------|-----|-----|-------|
| 桜島赤水町  | 151 | 260  | 127 | 133 | 46.9% |
| 桜島小池町  | 192 | 366  | 176 | 190 | 49.2% |
| 桜島横山町  | 115 | 220  | 98  | 122 | 38.6% |
| 桜島赤生原町 | 197 | 406  | 189 | 217 | 38.7% |
| 桜島武町   | 270 | 460  | 214 | 246 | 48.7% |
| 校区合計   | 925 | 1712 | 804 | 908 | 44.9% |

※桜洲校区の令和5年1月1日現在の推計人口（実際に居住していると想定される数）は、782世帯、人口は1,638人です。

### (2) 児童・生徒数（令和5年1月現在）

- ・桜洲小学校・・・63人
- ・桜島中学校・・・44人

(3) 文化財等

|    | 分類   | 名称         | 所在地    | 指定年月日      |
|----|------|------------|--------|------------|
| 1  | 名勝地  | 桜島         | 桜島全域   | 昭和29年3月15日 |
| 2  | 民俗芸能 | 小池島廻り踊り    | 桜島小池町  | 平成17年3月31日 |
| 3  | 民俗資料 | 方崎庚申塔      | 桜島小池町  | 平成17年3月31日 |
| 4  | 史跡   | 沖小島砲台跡     | 桜島横山町  | 平成17年3月31日 |
| 5  | 景勝施設 | 溶岩なぎさ遊歩道   | 桜島横山町  | 平成27年2月    |
| 6  | 観光施設 | 桜島ビジターセンター | 桜島横山町  |            |
| 7  | 句・歌碑 | 高濱虚子等の句・歌碑 | 桜島横山町  |            |
| 8  | 記念碑  | 桜洲小学校埋没跡地  | 桜島横山町  |            |
| 9  | 史跡   | 桜島海軍基地跡    | 桜島横山町  |            |
| 10 | 史跡   | 旧海軍施設跡     | 桜島赤生原町 |            |
| 11 | 記念碑  | 叫びの肖像      | 桜島赤水町  |            |
| 12 | 史跡   | 烏島埋没跡地     | 桜島横山町  |            |
| 13 | 史跡   | 桜島大正噴火記念碑  | 桜島小池町  |            |
| 14 | 景勝地  | 湯之平展望所     | 桜島小池町  |            |

桜島溶岩なぎさ公園 足湯・なぎさ遊歩道



桜島ビジターセンター



桜洲小学校埋没跡地（桜島横山町）



桜洲小学校埋没跡地（桜島横山町）



叫びの肖像



道の駅「桜島」火の島めぐみ館



桜島爆発記念碑（桜島小池町）



桜島爆発記念碑（桜島武町）



愛宕枚聞神社（赤水地域）



小鳥神社（小池地域）



尾地底神社（赤生原地域）



南方神社（武地域）



レインボー桜島



南栄リース桜島アリーナ



桜島公民館と高齢者福祉センター桜島



南栄リース桜島広場 桜島多目的広場



コンサート・グラウンドゴルフ大会などが行われます

南栄リース桜島グラウンド



サッカー大会・ソフトボール・陸上競技  
などが行われます

レインボービーチ



桜島海釣り公園



## 6 地域課題

### (1) 校区住民同士の自助・共助

- ① ひとり暮らし高齢者世帯の増加や共働き家庭が増えるなど、世帯や家庭環境の変化に伴い、これまで以上に高齢者等の見守り活動が必要です。
- ② 生活圏である市街地へは、桜島フェリーを使用せざるを得ないが、運賃が高いため、利用回数を減らしたり、鹿屋市や垂水市方面又は霧島市方面へ行く住民も少なくない。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等が廃止や規模縮小となり地域住民の交流の場が減少してきていることから、新たな交流の場を創設する必要がある。

### (2) コミュニティの存続

- ① 地域公民館、あいご会、消防団などあらゆる地域内組織において、後継者不足が顕著に表れてきている。
- ② 少子高齢化に伴い地域行事が開催できない状況から交流を図る機会が少なくなっている。
- ③ 社会情勢の多様化に伴い、青少年と地域との関りが希薄になっていることから、地域公民館やあいご会等が連携し、地域活動の場を提供する必要がある。

### (3) 校区資源の活用

- ① 空き家、空き地及び休耕地が増えているが、それらは地域の大切な資源である。
- ② 小中一貫の義務教育学校の開校後の学校跡地活用を検討する必要がある。

### (4) 団体間の連携

- ① 地域公民館、あいご会、学校、PTA、消防団、福祉関連団体等様々な団体がそれぞれ目的を持ちながら活動しているが、どの団体においても、会員等の減少が大きな課題となっていることから、コミュ協を核とした統合しての活動も必要となる。
- ② 高齢化の進展に伴う、地域独自の高齢者の組織づくりを支援するとともに、民児協や校区社協等と連携しながら、高齢者等の見守り活動など地域福祉を推進する必要がある。
- ③ 桜島島内のコミュニティ協議会との連携を更に図る必要がある。

### (5) 噴火など自然災害対策

- ① 活火山を抱える本校区として大規模災害に備え、行政と連携を図りながら、地域公民館毎の避難体制を確立する必要がある。

### (6) 日常生活における利便性の確保

- ① 本校区においても、高齢ドライバーが増加していることから、新たな交通手段の創設が必要である。
- ② 地域内の店舗減少や路線バス、桜島フェリーの減便等により、高齢者等の買い物や通院など、住民生活における利便性が低下している。

## (7) コミュニティビジネスの推進

- ① 行政に頼らずに地域内の課題を解決するため、経済性を伴った事業実施が必要であることから、地域のNPO法人等の連携が必要となってくる。

## 7 コミュニティプランの策定

### (1) 趣旨

「第2期（R5～R9）桜洲校区コミュニティプラン」は、自分たちの地域の5年先、10年先を見据えて将来像を思い描き、その実現に向けた活動をまとめあげた、まちづくりの指針です。

このプランは、本コミュニティ協議会の設立の理念である住民一人ひとりが、心を一つにして、ともに助け合い、連携を深め、協力し合って、住みよい地域づくりを目指すことを基本として策定しています。

また、このプランの策定とプランに基づく活動を通して、地域住民のまちづくりに対する意識の高まりや若者の地域活動への参加などの新しい動きが生まれ、構成団体間の連携も深まるなど、地域主体のまちづくりが進んでいくものと考えます。

さらに、桜島島内には5つのコミュニティ協議会有り、これまで5つのコミュニティ協議会で組織する連絡会等を通して、情報の共有を図る中で、地域課題について、類似している課題も多いことから、今回のコミュニティプランに盛り込むこととします。

### (2) 計画期間

令和5年度～令和9年度（5か年）

### (3) 計画の推進及び改定

毎年度コミュニティプランの進行状況を確認し、必要がある場合は期間中に見直しを行います。

- ① 第1期桜洲校区コミュニティプランの検証 14～16
- ② 第2期桜洲校区コミュニティプラン 17～19

① 第1期 桜洲校区コミュニティプランの検証

| 項目<br>番号 | 基本方針              | 事業名                 | 事業内容   | 5年間の実績                              | 評価<br>A 成果あり<br>B 継続取組<br>C 実施 | 第2期に向けての方針   | 継続・拡充<br>廃止・検討<br>・NPO |
|----------|-------------------|---------------------|--|-------------------------------------|--------------------------------|--|------------------------|
| 1        | 桜島爆発避難の体制作り       | 桜島爆発総合避難訓練          | 市が実施する「桜島火山爆発総合防災訓練」に参加し、地域住民の命を守る連携             | 各地域の公民館（地域防災会）と避難訓練に参加し、命を守る意識を高めた。 | A                              | 緊急時に備え、引き続き訓練に参加し、あらゆることを想定し、訓練内容の改善点を提案する。          | 継続                     |
|          |                   | 要支援者の把握と支援計画        | 地域内の要支援者の実態と支援する支援計画づくり                          | 要支援者の把握は個人情報保護の問題から、消防・民生委員で実施した。   | C                              | コミュニティ協会のプランとしては、取り組まない。                             | 廃止                     |
|          |                   | 住民同士の自助・共助          | 近隣同士の定期的な声かけ運動・買い物代行の支援                          | 声かけ運動は実施、買い物代行は実績なし。                | B                              | 買い物代行事業はNPOと連携して、事業内容等を検討する。                         | NPO                    |
|          |                   | 桜島噴火に関する学習会         | 噴火の歴史や活動についての学習会、フェリー避難・陸路避難の検討                  | 市危機管理課と協力し避難体制や避難所運営について検討した。       | A                              | これまで通り活動を継続し、新たな参加者を増やす。                             | 継続                     |
| 2        | 命を守る防犯・見守り活動      | 地域安全活動の実施           | スクールガード、地域安全パトロールの実施<br>防犯パトロールの定期的実施            | 通学路の危険箇所調査や防犯対策で校区内の空き家調査を実施した。     | B                              | コミュニティ協会の取り組みの必要性が低いため、取り組まない。必要であれば、校区防災計画に盛り込んでいく。 | 廃止                     |
|          |                   | 安心安全ネットワーク会議の推進     | 安心安全地域への情報交換会（ネットワーク会議）の開催<br>安心安全な地域づくりの推進      | 桜洲小学校校庭の枯れ木等の伐採作業を実施した。             | A                              | 情報を共有して、安心安全なまちづくりを実現する。                             | 継続                     |
|          |                   | 安全調査点検活動の実施         | 年間1回の調査点検現地活動の実施                                 | 年間1回、点検活動を行った。                      | A                              | 引き続き実施していく。  | 継続                     |
|          |                   | 交通安全運動の推進           | あいさつ運動の推進、通学時の安全指導                               | 年に数回程度、安全指導を行った。                    | B                              | 引き続き、積極的に安全指導を行う。                                    | 継続                     |
| 3        | 青少年の健全育成を目指すまちづくり | 地域あいご会活動の推進         | 各公民館あいご会への支援・補助                                  | 地域あいご会への支援補助を行った。                   | B                              | 各地域あいご会へ支援しながら、校区合同での活動を検討していく。                      | 継続                     |
|          |                   | 見守り活動、あいさつ運動の推進     | 青少年を見守り、あいさつを交わす運動の推進<br>防犯パトロールの定期的実践           | 実績なし                                | C                              | コミュニティ協会の取り組みの必要性が低いため、取り組まない。                       | 廃止                     |
|          |                   | 子供会スポーツ大会<br>七草祝いの会 | 子供会スポーツ大会の実施<br>地域合同七草祝いの会の実施<br>世代交流の軽スポーツ行事の推進 | ニュースポーツ大会の実施<br>地域合同七草祝いの会の実施       | A                              | 校区単位での実施にとられず、島内合同開催も視野に検討する。                        | 継続                     |
|          |                   | 異世代交流の推進            | 高齢者と子供が昔の桜島の生活を学ぶ学習活動の実施                         | 実績なし                                | C                              | 他の事業と重複するので、廃止する。                                    | 廃止                     |
|          |                   | 桜洲小の学習支援            | 桜洲小の学習支援ボランティア事業の協力、学習発表会・運動会等への参加協力             | 学校との協議が進まなかった。                      | B                              | 学校と連携し、学校行事等へ参加協力する。                                 | 継続                     |
|          |                   | 子ども食堂               | 公民館・借家での子ども食堂の開発                                 | 実績なし                                | C                              | 先進地事例を参考にし、事業実施に向けた検討を行う。                            | 検討                     |



|   |                    |  |  |  |  |   |  |
|---|--------------------|--|--|--|--|---|--|
|   |                    |  | 成人学級、女性学級の学習活動の充実・家庭教育学級の支援  | 成人学級、女性学級の活動をそれぞれ、年10回実施した。  | A  | 参加者を増やし、継続する。   | 継続   |
| 4 | 学びあい、生きがいのまちづくり    | 社会学級の活動充実<br>桜島公民館との連携協力<br>郷土芸能の伝承                              | 公民館講座、各種研修会への参加ふるさと秋祭りへの参加・協力<br>小池島廻り踊りの伝承・育成<br>校区住民の学習発表会の試行<br>社会学級の成果発表<br>校区住民で学習する集い、映画鑑賞や講演会の実施<br>定期的に高齢者宅を見廻り活動の実践<br>高齢者と子どもがふれあい活動の推進、子どもと共にスポーツを楽しむ活動<br>校区で4公民館合同の「敬老祝賀会」の実施<br>高齢者サロン等の運営の支援<br>桜洲・桜峰校区ふれあいGG大会の実施<br>年代別のソフトバレーボール大会の実施<br>子ども・高齢者・一般が楽しむ軽スポーツ大会の実施<br>毎月第3日曜日の地域美化活動の実施 | 公民館が主催する講演会に参加した。<br>小池島廻り踊り保存会が中心となり、あらゆる機会をとらえ、踊りを披露した。<br>ふるさと文化祭を実施して、校区住民の文化活動を発表した。<br>民生委員・児童委員と各地域サロンの担当者が実施した。<br>実績なし<br>各公民館ごとに実施されており、合同の「敬老祝賀会」は未実施<br>実績なし<br>桜峰校区と連携し、桜島地区のふれあいGGを実施した。<br>地域対抗の年代別ソフトバレーボール大会を実施した。<br>実績なし<br>各地域運動公園、道路、海岸等清掃を実施した。<br>地城公民館が実施している。<br>実績なし | A<br>A<br>A<br>A<br>C<br>C<br>C<br>C<br>A<br>A<br>C<br>A<br>C<br>C | これまでの実績を中心に、年間を通して、講座を開設し、次代の指導者を育成する。<br>小池島廻り踊り保存会の後継者を育成する。<br>引き続き実施する。<br>コミュ協のプランとしては、取り組まない。<br>他の事業で取り組むため廃止。<br>コミュ協のプランとしては、取り組まない。<br>コミュ協のプランとしては、取り組まない。<br>歴史ある事業であるため継続し、全コミュ協で合同開催を検討する。<br>引き続き継続する。<br>他の事業で取り組むので廃止。<br>地城公民館と連携し引き続き取り組む。<br>コミュ協のプランとしては、取り組まない。<br>コミュ協のプランとしては、取り組まない。 | 継続<br>継続<br>継続<br>継続<br>廃止<br>廃止<br>廃止<br>廃止<br>継続<br>継続<br>廃止<br>継続<br>廃止<br>廃止 |
| 5 | 高齢者と共に支えあうまちづくり    | 高齢者宅の見廻り<br>高齢者と子どもがふれあい活動<br>敬老祝賀会の実施<br>高齢者サロンへの支援             |  |  |  |   |  |
| 6 | 健康保持とスポーツに親しむまちづくり | グラウンドゴルフ大会の実施<br>ソフトバレーボール大会の実施<br>ゲートボール等の軽スポーツの普及<br>地域美化清掃の実施 |  |  |  |   |  |
| 7 | 花と緑、海を生かした郷土美化活動   | ゴミステーションの清掃<br>ゴミの分別法の学習   |  |  |  |   |  |

|   |                  |                  |  |                                       |   |                       |             |
|---|------------------|------------------|--|---------------------------------------|---|-----------------------|-------------|
| 7 | 花と緑、海を生かした郷土美化活動 | きれいな海を維持する活動     | きれいな海を守る海岸の清掃や釣り大会など海に親む活動<br>落岩原の清掃         | 実績なし                                  | C | コミュニ協のプランとしては、取り組まない。 | 廃止          |
|   |                  | 校区内資源の活用         | 地域内の空き家の調査<br>空き家耕作放棄農地の活用法の研究               | 公民館長の協力でマップを作成した。                     | B | 他のコミュニ協と連携し取り組む。      | 継続<br>(NPO) |
| 8 | 人を温かく迎える観光桜島の推進  | コミュニティビジネスの研究    | 地域の産物を生かしたビジネスの研究<br>先進地視察                   | 先進地視察を行った。                            | B | NPOと連携し、実現に向けて活動する。   | 継続<br>(NPO) |
|   |                  | 花いっぱい運動の推進       | 地域の道路と周辺を花で飾る活動                              | 実績なし                                  | C | コミュニ協のプランとしては、取り組まない。 | 廃止          |
| 9 | 桜島活性化を目指すまちづくり   | おもてなし隊の活動        | 年間計画に沿った「桜島おもてなし隊」の活動の推進                     | 初年度は実施したがその後活動なし。                     | C | コミュニ協のプランとしては、取り組まない。 | 廃止          |
|   |                  | 観光ガイドの育成と研修      | 観光ボランティアガイドの育成と桜島をよく知る研修会の実施                 | 実績なし                                  | C | コミュニ協のプランとしては、取り組まない。 | 廃止          |
|   |                  | 歓迎意識の啓発活動        | 観光客への歓迎の気持ち、ボスター等の掲示、観光桜島に関する学習会の実施          | 実績なし                                  | C | コミュニ協のプランとしては、取り組まない。 | 廃止          |
|   |                  | あいさつ運動           | 観光客・住民を区別しないあいさつ運動                           | 実績なし                                  | C | コミュニ協のプランとしては、取り組まない。 | 廃止          |
|   |                  | 海・山の資源の保護        | 海岸清掃・観光道路のゴミ拾い・海遊び・山遊びの活動                    | 実績なし                                  | C | 他の事業と重なるので、廃止。        | 廃止          |
|   |                  | 地域の美化活動          | 地域美化活動の定期的実践                                 | 地域公民館主体で実施した。                         | B | 公民館と連携し、引き続き取り組む。     | 継続          |
|   |                  | コミュニティビジネスの研究と推進 | まちづくり先進地の視察<br>地域の農水産物の活用研究<br>協議会としてのビジネス開発 | 先進地視察を行った。<br>実績なし<br>桜島フェリー一回数券販売を開始 | B | NPOと連携し、実現に向けて活動する。   | 継続          |

**第2期 桜洲校区  
コミュニティプラン**

② 第2期 桜洲校区コミュニティプラン

| 項目番号 | 基本方針              | 事業名                           | 事業内容   |
|------|-------------------|-------------------------------|--|
| 1    | 桜島爆発避難の体制作り       | ① 桜島爆発総合避難訓練への参加              | 避難訓練に参加し、公民館と連携して、多くの住民が参加し防災の意識を高める。  |
|      |                   | ② 桜島噴火に関する学習会                 | 噴火の歴史や活動についての学習会や避難についての検討会を行う。  |
|      |                   | ① 安心安全ネットワーク会議の推進             | 安全な地域への情報交換会を定期的に行い、安心安全な地域づくりを行っていく。  |
| 2    | 命を守る防犯・見守り活動      | ② 安全調査点検活動の実施                 | 年1回の調査点検現地活動を継続して行う。   |
|      |                   | ③ 交通安全運動の推進                   | あいさつ運動や通学時の安全指導を他の団体と連携して行う。   |
|      |                   | ① 地域あいご会活動の推進                 | 少子化の中で減少傾向にある青少年が学校外で連携できるイベント等を他の協議会とも連携して推進していく。   |
| 3    | 青少年の健全育成を目指すまちづくり | ② 校区子ども会スポーツ大会<br>校区七草祝いの会の実施 | 校区あいご会と連携して年1回、校区子ども会スポーツ大会を実施する。地域公民館と連携して、校区内の七草対象者に呼びかけ、合同七草祝いの会を開催するとともに、島内合同開催も視野に検討する。 |

|   |                        |  |  |
|---|------------------------|--|--|
| 3 | 青少年の健全育成を目指すまら<br>づくり  | ③ 桜洲小の学習支援<br><br>④ 新設する義務教育学校への提言<br>(新規)   | 学習支援ボランティア事業の協力、学習発表会・運動会等への参加協力を行う。<br><br>新設義務教育学校のあり方や構想について、協議会としての意見を提言する。  |
| 4 | 学びあい、生きがいのあるまら<br>づくり  | ① 社会学級の活動充実<br><br>② 桜島公民館との連携協力<br><br>③ 郷土芸能の伝承<br><br>④ 文化活動の推進<br><br>⑤ 校区文化祭の実施 | 女性学級・成人学級は各地域公民館の役員を中心に学習活動を実施する。更に講座の内容を充実させながら継続する。<br><br>家庭教育研究会や人権問題研修会等への参加を通して、生きがいのあるまらづくりを推進する。<br><br>小池島廻り踊りの伝承・育成に取り組む。<br><br>校区住民で学習する集い、映画鑑賞や講演会を実施する。<br><br>校区文化祭を継続して開催する。 |
| 5 | 健康保持とスポーツに親しむま<br>らづくり | ① グラウンドゴルフ大会の実施  | 桜峰校区と交流を目的として、合同で実施してきたグラウンドゴルフ大会を継続して行う。将来的には、島内全コミュ協での合同開催も検討する。   |

|   |                    |  |  |
|---|--------------------|--|--|
| 5 | 健康保持とスポーツに親しむまちづくり | <p>② ソフトバレーボール大会の実施</p> <p>③ ウォーキング大会の実施</p> | <p>年代別に各地域でチームをつくり、多くの校区住民が、気軽に参加できる大会として、引き続き実施する。</p> <p>校区内の桜島探しを兼ねて、地域団体と連携し健康の保持増進の機会として開催する。(R4より実施)</p> |
| 6 | 花と緑、海を生かした郷土美化活動   | ① 地域美化清掃の実施                                  | 地域公民館と協力して、定期的に実施していく。   |
| 7 | 人を温かく迎える観光桜島の推進    | ① 校区内資源の活用（空き家活用）                            | 空き家情報の収集を継続し、賃貸等希望者へ紹介する事業など、空き家の活用をNPOと協働して取り組む。  |
|   |                    | ① コミュニティビジネスの研究と推進                           | 校区内の課題解決に向けて、NPO等と協働してコミュニティビジネスを研究し推進する。  |
|   |                    | ② 学校跡地の活用検討（新規）                              | 地域の活性化につながる活用策を、市の支援を受けながら検討する。  |
| 8 | 地域活性化を目指すまちづくり     | ③ 地域まつりの実施（新規）                               | 桜島全体のイベントとして位置づけ、住民のふれあいと地域社会の活性化を促進し、他のコミュニティ協と合同で開催する。   |
|   |                    | ④ ライドシェア事業（新規）                               | 高齢者の買い物の交通手段として、地域住民同士の乗合タクシー事業等、NPOと共同して構築する。   |

## 桜洲校区公民館の施設利用について

皆様方の公民館です。趣味の仲間との活動、お茶会や読書、子供との遊びなど、またプロジェクターとDVDなどを設置しています。お気軽にご利用ください。ご希望がありましたら事務局までご連絡下さい。

連絡先 桜洲校区コミュニティ協議会

〒891-1418

鹿児島市桜島小池町55番地

☎ 099-293-2252 fax 099-293-2252

開所日 (月) (水) (金) 第1・3 (土) 9:00~12:00